

キッズサッカー

プロの模範演技に歓声 夢を大きく育てて

日本サッカー協会公認の「WAVE(ウェーブ)2000 キッズサッカー in 横手」が5月22日、記念公園運動広場のサッカー場で開かれました。これは、日本サッカー界の第一線で活躍した選手や指導者との交流を通して、子どもたちにサッカーの楽しさや素晴らしさ、夢や希望を与えようと、今年4月からの1年間、全国各地で12回開かれます。横手市での開催は2番目となり、県内では初めてです。この日指導に訪れたのは、日本代表チームやJリーグ・浦和レッズの監督を務めた森孝慈さん、フジタエ業サッカー部元監督の花岡英光さん、日本女子代表チーム元監督の鈴木良平さんら5人。サッカーのユニホームに身を包んで集った小・中学生約100人は、4組に分かれてパス、ドリブル、ヘディングなどの実技指導を受けました。模範演技のたびに「ナイスゴール、ナイスキーパー」などの歓声があがっていました。このあと、コーチ陣とミニゲームなどが行われ、楽しい1日を過ごしていました。

(市報横手94年6月1日号より)